

響のたより

〔ひびきのもりたより〕

2020.3.31

vol. 61



春告鳥

ウグイス

早春に、誰よりも
早くさえずり始めます
春が来たよと鳴いてます
恋をしようと呼びかけてます

氷ノ山フィールドノート

響の森周辺・登山道の自然情報記録よりピックアップして紹介します。



いくらなんでも早過ぎる！

1/25 暖冬で雪は少なかったですが、まさか1月下旬に響の森周辺でフキノトウを見えるとは思わなかったです。

冬はきたけど雪はいまいち...

11/14 あられ降る	1/30 15cm
11/20 初雪	2/ 6 43cm
12/ 5 18.5cm	2/23 5cm
12/28 5cm	

※数値はいずれも響の森周辺の積雪

動物は活動中！

11/20 キツネ(正面玄関)
11/28 ツグミたくさん
12/ 7 キツネとウサギの足跡
1/13 イモリは溝で団子状態
2/21 ノウサギ(キャンプ場)



春に目覚める、ま〜るいおめめがかわいい あのこはヤマカガシ♡



左) 赤色が目立つ幼蛇 右) こんな色も



ヒキガエルを飲み込むヤマカガシ(青色型)



首を広げ頸腺をアピール(威嚇中)



溝でカエルを狙うヤマカガシ(オリーブ色)

今回ご紹介するのは氷ノ山を代表するヘビ、ヤマカガシです。え〜、ヤマカガシって猛毒のヘビでしょ？怖い！気持ち悪い！と思ったあなた。彼らの顔をよく見てみてください。マムシやシマヘビは目の後ろに引いたアイライン(黒い線)のせいで目つきが鋭く、きつそうに見えますが、ヤマカガシの目はまん丸で愛らしい♡(あくまでも、個人の感想です)。

ヤマカガシと言えば赤っぽい模様の派手なヘビという印象かもしれませんが、地域による色彩変異が大きく、氷ノ山では地味〜なオリーブ色や青色、黒っぽい色の個体がほとんどです。氷ノ山の尾根で日向ぼっこをしている個体にもよく出会いますが、黒化型と呼ばれる黒っぽい個体が多いように感じます。同じナミヘビ科のシマヘビでは、標高が高くなるにつれ、黒化型が増えるという研究報告が出ています。その論文では標高が高い所は寒いので黒色になることによって太陽の熱を吸収しやすく、体温を上げているのではないかと考察されていました。氷ノ山のヤマカガシにも、同じことが言えるかもしれません。

さて、やっぱり気になるのは「毒」。ヤマカガシの毒はマムシの3〜5倍の強さと言われていて、時には死に至る

こともあります。毒が体内に入るとまず、たくさんの血栓を作ります。その際、血を固めるフィブリノーゲンを使うため、体内のフィブリノーゲンが無くなって、今度は血が止まらなくなるのです。噛まれた直後には症状が無くてもしばらくたってから頭痛、出血、腫れが起こります。噛まれた場合は速やかに病院に行きましょう。しかし、最近までヤマカガシに毒はないと思われていました。それは、ヤマカガシが比較的小さなヘビで、よほどの事をしない限り噛まれないこと、毒牙は口の後方に小さなものがあるだけで、かなりがつつり噛まれないと毒が体内に入らないことが原因だと思われます。昔は噛まれても何ともないから毒じゃない！と思われたんでしょうね。でも、この毒は、人を倒すための毒ではありません。獲物を捕まえ、咬んだ際に毒を注入し、動けなくして飲み込みやすくするためのものです。ヘビに敵意は無いので、くれぐれも怒らせるようなことはしないでくださいね。

さらにヤマカガシには、別の毒があります。頸腺毒と呼ばれ、首の後ろにある毒です。こちらは自分の身を守るための毒で、鳥などに襲われ首を捕まれ皮膚が破れると、毒が出て来ます。この毒が目に入ると失明することもある

つぶらな目がキュート♡
(黒化型)



ります。この毒、牙から出る毒とは成分が異なり、なんとヒキガエル由来で、ヒキガエルを食べないと毒が作られないため、ヤマカガシはヒキガエルをせっせと食べます。ヒキガエルがたくさんいる氷ノ山にヤマカガシが多いのも納得です。

モリアオガエルの産卵期にはイモリの溝で、カエルを食べに集まったヤマカガシをたくさん見ることができます。カエルを食って食って食いまくるヤマカガシも、イヌワシやクマタカなどの猛禽類にとっては大事なご馳走です。毒蛇は駆除して(殺して)という意見を聞くこともありますが、毒蛇ヤマカガシだって、氷ノ山の生態系の一員です。しかも、結構重要な…。いない方がいい、なんて言わないで、仲良くしてくださいね♡

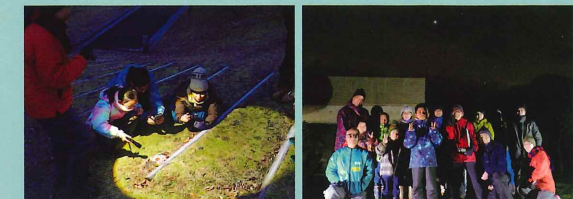
(岡田)

Speacial Issue

あんなこと、こんなこと



ナイトミュージアム
〜小鳥の家族特別編〜
12/21㊥〜22㊥



写真家水本さんの小鳥企画とのW主催でのナイトミュージアム。間のジオラマツアーの後、鉄壁の防寒で夜の散策に。にぎやか過ぎたせいか野生動物には会えなかったけどその痕跡は多数確認。22時頃には一瞬雲が晴れ「星降る氷ノ山の冬」を専門家三浅さんの解説付きで堪能できました。館に戻って皆さんお気に入りの場所で深い眠りについた…はずです。大野さん、松山さん美味しい夕ご飯と朝ごはんありがとうございました。

いつでも作れるコーナー
ポンポンねずみを作ろう

1〜3月㊥㊥㊥



今年の冬は雪がなくて、イベントも軒並み中止。1月に至っては全く開催できませんでした。あまりにも寂しいので、今年の干支「ねずみ」を毛糸のポンポンで作る工作イベントを臨時開催！フワフワでカラフルなねずみは来館者の心を見事射止め、お客様に「かわいい〜♡」とたくさん作ってもらえました。(これ、他の動物も作れそう…。これから新年の恒例工作体験になりそうです♪)

冬山登山にチャレンジ

3/1㊥

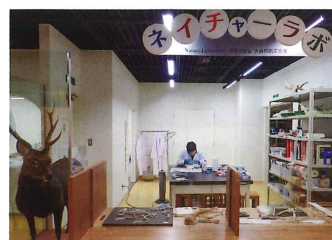


雪不足によりリフトを使つての三ノ丸経由は難しく、氷ノ越コースへ変更。登山靴のみで稜線まで登り、その後やっとスノーシューでの雪原歩きを満喫。ガスがかかっていましたが、そのおかげ？か樹氷を見ることができました。しかもその後は晴れてきてポカポカ陽気での昼食になるというダブルの幸運に恵まれた一日でした。



響の森インタープリターのイチ押し情報

ネイチャーラボ



一階の展示室に入ると正面に見える骨や毛皮、ヘビの脱け殻とかがあるちょっと不気味な一角、それがネイチャーラボです。昆虫標本、骨格標本などを作るための器具や薬品が備わっていて、自然の殿堂、響の森のシンボリックなコーナーとも言えます。現在はスタッフの花さんがカルガモの骨格標本作りに没頭しているところ。標本とか骨とか興味や疑問があったら何でも良いのでスタッフにお声かけ下さい。シカ夫(剥製)も歓迎してくれますよ。

Highly Recommended



クルー活動紹介

※クルー：響の森ボランティア

12月〜3月の活動内容

- 写真・資料等提供(2)
- 味噌づくり補助(1)
- 骨格標本作成(1)
- 木の遊び広場メンテナンス(2)
- スノーシューハイク補助(1)
- ネイチャースキートレッキング(1)

()は延べ人数

クルーを随時募集しています！
お問い合わせ・登録はお気軽に響の森まで！

クルーはこんな活動もありますよ〜♪



皆さん、細かい作業に集中。
ネイチャーラボで鳥の骨格標本作成中です。
右下がクルーの田上さんです。(残念！手しか映っていません。)

Activity Report

イベントカレンダー 2020年4月～6月

たくさんのご参加、お待ちしております！

4月	1日(※) 6/30日(※)	いつでも作れるコーナー ・生き物プラバンキーホルダー	土日祝のみ
	5日(※)	親子自然研究クラブ 「生き物の巣箱掛け」	
	12日(※)	森のようちえん+(プラス) 「秘密基地を作ろう」	
	26日(※)	山城ハイク ～若桜鬼ヶ城跡～ 料金／800円	
ネイチャークイップスフェスティバル	29日(※)	ペットボトルで パンを作ろう	要申込
		森の縁日 木の遊び広場で遊ぼう	
	29日(※) 5/6日(※)	カートンドックづくり	申込優先 各日先着 20個
			
5月	2日(※)	ペットボトルで パンを作ろう	要申込
	3日(※) 4日(※)	丸太切り選手権!	要申込 先着10組
	5日(※) 6日(※)	湯沸かし選手権!	申込優先 先着10組
	9日(※)	スペシャル観覧会 「野鳥観覧」	
	10日(※)	森のようちえん+(プラス) 春の草を食べてみよう	
	23日(※)	親子自然研究クラブ 「ヘビの観覧」	
	24日(※)	氷ノ山ゴミ拾い登山	
	30日(※)	わかさ「氷ノ山」山フェス	中止 新型コロナウイルスの影響 のため今年は中止します
	31日(※)	わかさ氷ノ山夏山開き	

6月	7日(※)	国定公園の山登り「扇ノ山」	
	13日(※) 14日(※)	スペシャル観覧会 響の森 ナイトミュージアム 時間／13日 19:00～14日 8:30 料金／2,000円 定員／30名 対象／小学生以上	要申込 先着順 (3日前まで)
	21日(※)	森のようちえん+(プラス) 「生き物とあそぼう」	
	27日(※)	親子自然研究クラブ 「川の生き物観覧」	
	28日(※)	刃物講座	



Recommended Books 森のオススメ本

小さな動物学者の ための観察ブック

里山で見られそうな哺乳類の特徴や生態の解説本。イラストやおもしろい例え、エピソードが交えられていてわかりやすく、思わず「へっ」と声が出ることもしばしば。ページをパラパラとめくっていくと、ページ右上に走るウサギや滑空するモモンガ等の動きが見られるパラパラマンガがあって、それを見るだけでも楽しい。



【著者】熊谷さとし【出版社】プロンズ新社
【定価】1,942円+税

Information インフォメーション

プライベートプログラム

響の森
エコツアー
インタープリター
のご案内

「団体じゃないけど希望の日程で参加したい」「家族だけで楽しみたい」…など、少人数のお客様のプログラムで「2名様から受付」。ガイドは響の森インタープリター。氷ノ山のツボをしっかりと押さえているので楽しいツアーになること間違いなしです。ぜひリクエストしてください。

リクエスト受付中

詳しくは「響の森」に
お問合せください

お問い合わせ TEL (0858) 82-1620



(一財) 鳥取県観光事業団

〒680-0728 鳥取県八頭郡若桜町つくよね
TEL (0858) 82-1620 FAX (0858) 82-1612
[E-mail] info@hibikinomori.gr.jp
[HP] https://www.hibikinomori.gr.jp/

開館時間／午前9時～午後5時

	4月～9月	10月・11月	12月～3月
月曜日	月・火曜日	月・水曜日	
夏休み 期間中は無休			12/29～1/3
祝日の場合は翌日休			



入館
無料



●ヘビの特集、書いてしましました。苦手な人ごめんなさい。ヘビの観覧会、今年もやります♪(岡田) ●暖冬雪不足で冬のイベントはほとんどできず、さらに新型コロナウイルスとは…。心弾む春が待ち遠しい。(高橋) ●雪不足にやきもぎした冬でした。バランスで成り立っている自然、これからの季節に影響が出ないことを祈るばかりです。(松平)

編集後記